

愛知県環境情報紙

環境かわら版



<http://www.pref.aichi.jp/soshiki/kankyo-c/0000007029.html>

平成28年12月号(第247号)



12月は地球温暖化防止月間・
大気汚染防止推進月間です……………P.2

かがやけ☆あいちサスティナ研究所の研究成果発表 ……P.3



かがやけ☆あいちサスティナ研究所の研究成果を発表しました



その他 環境情報が満載……………P.4~10



「Let's エコアクション in AICHI」を開催しました



「アクション油ヶ淵2016」を開催しました



エコアクションを
はじめよう！つづけよう！つなげよう！

<http://aichi-eco.com>



12月は地球温暖化防止月間・大気汚染防止推進月間です

【地球温暖化とは】

地球温暖化は、私たちの生活や産業活動から排出される二酸化炭素(CO₂)などの温室効果ガスが原因となって、大気や海水の温度が上昇するという現象です。このまま進むと将来、世界中で異常気象や生態系への影響、農業への被害など、人類にとって地球規模の脅威となる深刻な問題であり、国際社会でも大きな課題となっています。

【冬季の大気汚染】

冬は、大気が安定して大気汚染物質が拡散しにくくなるため、地上付近の空気が一年で最も汚れやすい季節です。特に12月は、年末の繁忙期を迎えて、自動車の交通量や暖房機器の使用が増加するため、大気汚染物質の濃度が高くなります。

【地球温暖化防止月間・大気汚染防止推進月間】

12月は、地球温暖化防止月間・大気汚染防止推進月間です。私たちが日ごろ使用しているエアコン等の電化製品や自動車は生活を便利にしてくれる反面、エネルギーを大量に消費し、地球温暖化や大気汚染を引き起こす原因の一つとなります。

このため、愛知県では、県民一人ひとりにエコライフの実践を呼びかける県民運動「あいちエコチャレンジ21」を展開しています。

この月間をきっかけに、毎日の生活の中で、一人ひとりが自分にできることから行動しましょう。

取組例は次のものがありますので、参考にしてください。

～家庭でできる取組～

- **環境家計簿**で、自分の家から出るCO₂の量を調べましょう。
- 重ね着などの工夫で、暖房温度は19℃を目安に設定しましょう。(WARMBIZ)
- 白熱電球は、電球型蛍光灯ランプ・LED電球に取り替えましょう。
- 電化製品を買うときは、省エネルギー性能の高いものを選びましょう。

- 太陽光発電などの自然エネルギーの利用や、窓・壁などの断熱性を高めた省エネ住宅をめざしましょう。

【環境家計簿とは】

暮らしから出るCO₂を減らすためには、どれくらいCO₂を出しているか知ることが大切です。「環境家計簿」を使うと、毎月の電気やガスの検針票、ガソリンの使用量などから、CO₂排出量を計算することができます。

愛知県のWebサイト「わが家の省エネ&CO₂ダイエット作戦」では、Webで簡単に「CO₂排出量チェック(環境家計簿の記入)」が出来ます。さらに、12月、1月、2月の「CO₂排出量チェック」をして応募した方には、抽選で素敵な賞品をプレゼントするキャンペーンを実施しています。詳細はWebサイトをご覧ください。

WebサイトURL : <http://co2diet.info/>

【WARMBIZ(ウォームビズ)とは】

ウォームビズとは、環境省が推進する、寒い季節でも暖房に頼りすぎないで快適に過ごそうという取組です。寒い時は一枚多く着る、温かいものを飲むなど、ちょっとした工夫で20℃以下の室内でも快適に過ごすことができ、暖房時のエネルギー使用量とCO₂発生量を削減することができます。

【県の取組】

県では、月間中、工場・事業場への立入検査の強化、温室効果ガス・大気汚染物質の排出抑制指導及び各種広報媒体を通じた啓発活動を実施しています。

大気環境課 規制グループ

電話 052-954-6215 (ダイヤルイン)

大気環境課地球温暖化対策室 温暖化対策グループ

電話 052-954-6242 (ダイヤルイン)

大気環境課地球温暖化対策室 自動車環境グループ

電話 052-954-6217 (ダイヤルイン)



連載 サスティナ研ニュース ⑤

～ 成果発表会 2016 を開催しました！ ～

愛知県では、大学生を対象にした「人づくり」プログラム「かがやけ☆あいちサスティナ研究所」を実施しています。

今回は11月23日（水・祝）に開催した「かがやけ☆あいちサスティナ研究所 成果発表会 2016～考えよう！未来の環境～」について紹介します。

これは、研究員が7月の開所式以来、約5か月間をかけて、パートナー企業から提示された環境課題に対して、企業の現場での調査・研究等により、まとめた研究成果を発表し、企業代表者等から評価を受けるとともに、研究所の所長である大村知事から研究員が修了証を受け取るもので、今年度の研究所活動を締めくくるものです。

1 各チームの研究成果発表について

各チームは、審査員席に座ったパートナー企業、そして来場した約450名の県民の皆さんの前で、自分達の研究成果を、9分間という短い時間の中で、緊張しながら発表をしていました。



チーム・ソニーの発表

チーム・ソニーの発表では、全国の各サイトに展開できる環境

取組として「ソニー環境隊」を提案。現状、緑の少ない稲沢サイトにおいて、ソニー環境隊がサイト内の敷地を緑化し、将来的には、整備された緑化スペースに地域の方を呼んで環境教育等を実施することを提案していました。

また、チーム・名鉄観光の発表では、日本人学生と留学生が新城市で自然や文化を体験しながら交流する環境ツアーを提案。



チーム・名鉄観光の発表

ツアー参加者の若者が、新城市の「四谷千枚田」等の日本の自然環境を体験するとともに、地域の歴史・文化について

でも学ぶことで、グローバルな視点で持続可能な社会について考えることができる旅行商品を提案していました。

どのチームの提案も、大学生ならではのアイデアあふれるものであり、パートナー企業からも、「実現に向けて検討していきたい」と高い評価をいただきました。

2 修了式

研究所所長の大村知事、研究所顧問の中日新聞社の飯尾歩さん、そして、特別講演者である柔道家の野村忠宏さんの参加のもと、修了式を実施しました。

研究員の代表者として、チーム・SMBCの田中李歩さんは大村知事から修了証を受け取り、「今後も継続して、パートナー企業さん



研究員代表者のコメント

と一緒に様々な環境活動を実践していきたい」と、今後の環境リーダーとして活躍する意気込みを語っていました。また、来場した県民の皆さんからの投票により決定した最優秀賞も大村知事から発表があり、チーム・東邦ガスが見事受賞しました。

チーム・東邦ガスの発表では、参加者が楽しみながら環境問題や天然ガスの供給経路を学ぶことができる



最優秀賞のチーム・東邦ガス

「環境かるた『ワカルタ！』」を提案し、その提案の具体的な活用方法やプレゼンテーションの演出が高く評価され、多くの票を集めました。

3 今後の展開

最優秀賞を獲得したチーム・東邦ガスは、12月に東京で開催される「全国大学生環境活動コンテスト」に研究所の代表として参加し、研究所活動を全国の大学生等にPRすることとしています。

【成果発表の詳細は以下のURLに今後アップします】

⇒<https://sustaina-ken.net/>

〔 環境政策課 企画・広報グループ
電話 052-954-6210 (ダイヤルイン) 〕

あいち低炭素社会づくりフォーラムを開催します

地球温暖化対策の新たな国際的枠組みである「パリ協定」の発効により、低炭素社会の実現に向けた新たな国際社会の取組がスタートし、これまで以上に地球温暖化防止のための取組が求められています。

このような流れの中、愛知県では、日本一のモノづくり地域として、環境配慮型の製品づくり・サービスを通じたビジネスの発展や企業としての低炭素社会への貢献について考えるフォーラムを開催しますので、是非ご参加ください。

1 開催日時

12月16日(金) 13:30~16:00

2 開催場所

中日パレス (名古屋市中区中日ビル5階)

3 内容

(1) あいさつ

大村知事

(2) 表彰

自動車エコ事業所認定証 授与式

あいちCO₂削減マニフェスト2020認定証 授与式

あいち緑のカーテンコンテスト優秀事例 表彰式

(3) 基調講演

「パタゴニアの考える環境と人への責任とは」

講師：パタゴニア日本支社長 辻井 隆行 さん

内容：ビジネスを通じ環境問題に警鐘を鳴らし、解決に向けて努力することをミッションとして掲げるパタゴニアが考える、企業の責任と衣料・人・環境の関係についての講演。



辻井 隆行 さん

patagonia

【プロフィール】

1968年東京生まれ。早稲田大学教育学部卒。同大学大学院社会科学研究科修士課程修了。

1999年パタゴニア東京・渋谷ストアに勤務。その後、ホールセール・ディレクター(卸売り部門責任者)、副支社長を歴任し、2009年より現職。

シーカヤックと雪山滑降を楽しむなど自然と親しむ生活を続ける一方で、ダム建設計画見直しを求める活動なども行う。

(4) パネルディスカッション

テーマ：「低炭素社会に貢献するビジネス」

パネリスト：

パタゴニア日本支社長 辻井 隆行 さん

ヤマトホームコンビニエンス株式会社

取締役常務執行役員 小林 秀朝 さん

積水ハウス株式会社 温暖化防止研究所

部長 福田 和幸 さん

インタビュアー：

気象予報士/名古屋文化短期大学 講師

早川 敦子 さん

(5) 参加申込み

次のWebページから参加申込書をダウンロードし、FAX又はEメールにより12月9日(金)までに申込みをしてください(入場無料・先着300名)。

なお、定員に達した後に参加申込みがあった場合には、個別にご連絡いたします。

Webページ：

<http://www.pref.aichi.jp/soshiki/ondanka/forum.html>



QRコード →

FAX：052-955-2029

Eメール：ondanka@pref.aichi.lg.jp

地球温暖化対策は、県民の皆さんがそれぞれの立場で行動していくことが重要です。

今回のフォーラムをきっかけとして、これからの事業活動やライフスタイルのあり方について考えていきましょう。

【大気環境課 地球温暖化対策室 温暖化対策グループ】
電話 052-954-6242 (ダイヤルイン)



まなびや
もりの学舎 クリスマスイベントを開催します!



「もりの学舎」では、クリスマスイベントとして、親子で参加できる工作教室を開催します。

多くの方のご参加をお待ちしております。参加費は無料です。

1 開催日時

12月24日(土)、25日(日)

① ちびっこクラフト 10:30~11:50

② おやこクラフト 13:30~15:30



2 対象、募集人数及び内容

① ちびっこクラフト

幼児(3~6歳)とその保護者

各日20名程度

(保護者1名につき幼児2名まで)

来年の干支である「とり」をイメージしたフィンガーパペット(指人形)を作ります。



木の实をつかったフィンガーパペット

② おやこクラフト

小学生とその保護者各日20名程度

保護者1名につき小学生2名まで

(小学生未満は同伴できません。)

どんぐりと組みもでストラップを作ります。



どんぐりのストラップ

3 申込期間

12月17日(土)まで(申込期間を過ぎても、定員に空きがある場合は受け付けます。)

4 開催場所及び申込・問合せ先

もりの学舎(愛・地球博記念公園内)

電話:0561-61-2315 FAX:0561-61-2328

詳細はWebページをご覧ください。

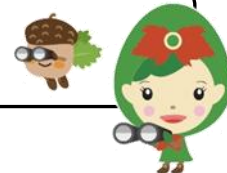
(<http://www.pref.aichi.jp/soshiki/>

kankyokatsudo/winter.html)



環境活動推進課 環境学習グループ
電話 052-954-6208 (ダイヤルイン)

冬休み環境学習特別講座を開催します!



愛知県では、生きものなどについて楽しく学ぶことができる「冬休み環境学習特別講座」を開催します。参加費は無料で、先着順で予約を受け付けます。

1 開催日時・講座内容

日時	講座名(講師)
12月26日(月) 10:00~12:00	いきもの博士になろうシリーズ① ~昆虫の亡きながら編~ (講師:宮田 賢輔)
12月26日(月) 13:30~15:30	いきもの博士になろうシリーズ② ~冬の磯編~ (講師:宮田 賢輔)
12月27日(火) 10:00~12:00 13:30~15:30	いきもの博士になろうシリーズ③ ~朽ち木のいきもの編~ (講師:宮田 賢輔)

2 開催場所

あいち環境学習プラザ(愛知県東大手庁舎1階)

3 対象

小学2年生以上(小学2年生は保護者同伴)

4 定員

各講座・各回 先着20名

5 申込期間

12月5日(月)から定員になるまで受け付けます。

(定員を超過した場合は、キャンセル待ちで受け付けることもできます。)

6 申込方法等

郵送、FAX、Eメールのいずれかにより、お申し込みください。

申込方法の詳細はWebページをご覧ください。

(<http://www.pref.aichi.jp/soshiki/>

kankyokatsudo/h28huyuyasumi.html)

7 その他

この講座は、抽選で記念品が当たるAELネット環境学習スタンプラリーの対象講座です。

環境活動推進課 環境学習グループ
あいち環境学習プラザ
電話 052-972-9012 (ダイヤルイン)

生活環境の保全に関する水質環境基準の水域類型の見直し(案)に対する意見を募集しています

愛知県では、環境基本法に基づく生活環境の保全に関する環境基準(水域類型)が定められた県内河川の水域類型の見直しを、平成28年度から4か年かけて、順次行っていきます。この見直しは近年の河川水質の改善により行うものです。今年度は尾張地域の日光川始め3水域及び東三河地域の汐川始め6水域を予定しています。この見直し案について、県民意見提出制度(パブリック・コメント)に基づき、県民の皆さんからのご意見を募集しています。

1 意見募集期限

12月28日(水)まで(郵便は当日消印有効)

2 意見の提出方法

規定の様式により、お住まいの市町村名、性別、年齢、職業をご記入の上、郵便、FAX又はEメールにより提出してください。

電話での意見については、対応できませんのでご了承ください。

3 水域類型の見直し(案)の入手・閲覧方法

愛知県のWebページ(<http://www.pref.aichi.jp/soshiki/mizu/28suiikiruikei.html>)から、見直し案と意見提出様式をダウンロードできます。

また、県民相談・情報センター、各県民相談室などで入手・閲覧できます。

4 提出いただいた意見への対応

- (1) 提出いただいた意見は、水域類型を見直す際の参考にさせていただきます。
- (2) 意見に対して個別には回答しませんが、いただいた意見を取りまとめた概要等については、ホームページに掲載する予定です。
- (3) 提出いただいた意見は、個人情報を除いて公開する場合があります。

〔水地盤環境課 調査・計画グループ
電話 052-954-6221 (ダイヤルイン)〕

あいち生態系ネットワークフォーラムを開催します!

愛知県では、平成25年3月に策定した「あいち生物多様性戦略2020」により、県内9地域で、大学やNPO、企業、行政等が連携して、生態系の保全・再生を図る「生態系ネットワーク協議会」の設立を進めてきました。

11月に9番目となる尾張西部生態系ネットワーク協議会が設立され、県全域をカバーする体制が整ったことを記念して、県では9協議会の関係者が一同に会し、それぞれの取組成果を共有し、今後の方向性を議論していただくフォーラムを次のとおり開催します。

参加費は無料です。多くの皆さんのご参加をお待ちしています。

1 開催日時

平成29年1月28日(土) 12:00～16:30

2 開催場所

愛知芸術文化センター 12階アートスペース

3 内容

- (1) 基調講演
涌井 史郎 さん(造園家・中部大学客員教授)
演題「持続可能な世界に向けた愛知の役割」
- (2) 9会長等によるパネルディスカッション
「地域づくり・人づくりと生物多様性」
- (3) 活動団体によるポスターセッション

4 定員 先着200名

5 参加申込方法

1月16日(月)までに、氏名、所属、住所、連絡先(電話、FAX、Eメール)を記載の上、FAX、Eメール又はWebページでお申し込み下さい。

FAX: 052-932-0603

Eメール: nagoya-ad@media.nikkan.co.jp

Webページ: <http://aichisnw.jp>

〔自然環境課 国際連携・生態系グループ
電話 052-954-6229 (ダイヤルイン)〕

「Let's エコアクション in AICHI」を開催しました

日常生活における地球にやさしい環境配慮行動「エコアクション」に県民の皆さんが取り組んでいただくきっかけとなるよう、11月19日（土）と20日（日）の二日間、アスナル金山、金山総合駅連絡通路橋・南口で「Let's エコアクション in AICHI」を開催しました。

今回で三回目の開催となる「Let's エコアクション in AICHI」は、「エコアクション」が地域全体へ浸透していくことを目指して、3Rの重要性を周知する「ごみゼロ社会推進あいち県民大会」、海ごみの減量化とポイ捨て防止を推進する「海ごみ減らそうプロジェクト」、金山商店街振興組合の主催する「かなやまマルシェ」、会場内案内所の運営などを担当する「中部大学ESDエコマネーチーム」など、多様な主体との連携・協働により実施しました。

ガチャピン&豆しば エコアクションステージ



安田大サーカス
団長 安田さん
トークショー

ステージイベントでは、ガチャピン&豆しばのエコアクションステージ、海岸に漂着するごみの問題を楽しく学ぶ安田大サーカス 団長安田さんのトークショー、「あいちエコアクション広報部」に任命されている地元アイドルグループOS☆Uのライブやエコアクション活動報告、環境活動に取り組むNPO、企業等による発表などを行いました。

また、各ブースでは、環境活動に取り組む団体の展示、ワークショップ等が行われ、来場者の皆さんに、楽しみながら「エコアクション」の理解を深める体験をしていただきました。



OS☆U
エコアクション活動報告



ワークショップで
エコアクションを体験

2日目の20日午後の大村知事と堀ちえみさんのトークショーでは、子どもと一緒に家庭の中でできるごみ削減方法などを紹介しながら、来場者の皆さんに3Rやエコアクションの重要性を呼びかけました。

そして、フィナーレセレモニーでは、応募総数が2,000点を超えたエコ川柳の受賞者への表彰式の後、出演者や来場者の皆さんと一緒に「エコアクション」の実践を誓い合う「あいちエコアクション宣言」を行いました。



大村知事×堀ちえみさんトークショー



エコ川柳表彰式

あいちエコアクション 宣言



愛知県では、「エコアクション」の輪が県民の皆さんにより一層広がっていくよう、引き続き様々な取組を進めていきます。

環境活動推進課 環境学習グループ
電話 052-954-6208 (ダイヤルイン)
資源循環推進課 一般廃棄物グループ
電話 052-954-6234 (ダイヤルイン)

「あいち緑のカーテンコンテスト」を実施しました

愛知県では、エコライフ実践の輪を県内に広げる県民運動「あいちエコチャレンジ21」の一つとして、「緑のカーテン」の普及を図るため、平成21年度から「あいち緑のカーテンコンテスト」を実施しています。今年度は146事例の応募があり、その中から優秀事例を決定しました。

1 住宅部門

○ 最優秀賞

高橋 恵美子 さん（豊川市）



水やりや土作りの方法にも工夫がみられ、育成状況のよい立派な緑のカーテンとなっています。

○ 優秀賞

- ・小林 かつ子 さん（豊橋市）
- ・山城 英司 さん・佳代子 さん（刈谷市）

2 幼稚園・保育園・児童福祉施設部門

○ 最優秀賞

しおつ児童館 塩津児童クラブ（蒲郡市）



児童も大人と一緒にカーテン作りに取り組んでおり、見た目も良くきれいな出来映えです。

○ 優秀賞

- ・刈谷市立富士松北幼稚園
- ・刈谷市立小高原幼稚園

3 学校部門

○ 最優秀賞

安城市立志貴小学校



立派なカーテンを作るだけでなく、PTA新聞への掲示など、普及啓発にも積極的に取り組まれています。

○ 優秀賞

- ・半田市立さくら小学校
- ・豊田市立若林東小学校

4 事業所部門

○ 最優秀賞

中部国際空港(株)（常滑市）



FacebookでのPRや周知の看板を設置するなど、ユニークな普及方法がとられています。

○ 優秀賞

- ・トヨタ自動車(株) 明知工場（みよし市）
- ・豊田合成(株) 平和町工場（稲沢市）

5 審査委員特別賞

- ・タイハウコーポレーション(株)
モスバーガー鳴子店（名古屋市）
- ・尾張旭市役所
- ・社会福祉法人 大幸福社会ユニオンワークス
（名古屋市）

Webページでは、優秀事例の詳細を見ることができます。皆さんもこれらの優秀事例を参考に、緑のカーテンに取り組んでみませんか。

(<http://www.pref.aichi.jp/soshiki/ondanka/greencurtaincontest-28happyyou.html>)

〔 大気環境課地球温暖化対策室 温暖化対策グループ
電話 052-954-6242（ダイヤルイン） 〕

「アクション油ヶ淵2016」を開催しました

愛知県と油ヶ淵周辺4市（碧南・安城・西尾・高浜）では、天然湖沼である「油ヶ淵」の水質浄化を図るため、水質改善対策や、流域の市民の方々に向けた生活排水対策の普及・啓発事業などを継続的に実施しています。

この啓発事業の一環として、イベント「アクション油ヶ淵2016」を10月29日（土）に開催し、約230名の方々にご参加いただきました。ペットボトルの中に油ヶ淵の生きものを入れたミニビオトープを作って、生きものと水との関わりを学ぶ「生きもの講座」や、湖上から油ヶ淵の水や植生、水鳥を観察する「乗船体験」、油ヶ淵の水質調査が体験できる「水質に関する講座」等を通して、油ヶ淵の環境や水質汚濁の状況について理解を深めていただきました。

参加者の方からは、ミニビオトープ作りや本格的

な水質調査が楽しかった、油ヶ淵を船で一周して、その広さに驚いたとの声が聞かれる等、楽しみながら油ヶ淵に親しみ、学んだイベントとなりました。



生きもの講座



乗船体験



水質に関する講座

〔水地盤環境課 調整・生活排水グループ
電話 052-954-6219（ダイヤルイン）〕

尾張西部生態系ネットワーク協議会が設立されました

11月22日（火）、一宮地場産業ファッションデザインセンターで、尾張西部生態系ネットワーク協議会の設立総会が開催されました。

この協議会は、「あいち生物多様性戦略2020」で掲げられた県内9つの協議会の最後の一つとして設立されたもので、北は扶桑町・江南市から、南は弥富市・飛鳥村に至るまでの尾張平野の17市町村を対象区域としています。設立に参加したのは、学術、NPO、企業、行政等45団体、地域の特性から、ビオトープ関係とヘイケボタルを中心とした水田環境関係の団体の方々が多く参加していることが特徴です。

設立総会では、
はせがわあきこ
長谷川明子さん（ビオトープ・ネットワーク中部会長）が会長に選任され、また活動方針として、「サ



長谷川会長始め、役員一同

ギヤケリの舞う生命（いのち）豊かな尾張平野をめざして」をテーマとするロードマップが採択されました。

その後、県立佐屋高校の生徒から、アヒル農法による生物多様性保全の取組が、
とよだごうせい
豊田合成（株）から、
豊田合成グループの



県立佐屋高校の発表

自然共生活動に向けた取組が紹介され、長谷川会長により、「始めよう！人と生き物が幸せに暮らせるまちづくり」というタイトルで基調講演が行われました。

今後、広大な尾張平野の地域特性を生かした独自の活動が展開されていくことが期待されます。

〔自然環境課 国際連携・生態系グループ
電話 052-954-6229（ダイヤルイン）〕



施設外観と星の軌跡

東栄町御園地区は、県内でも有数の美しい星空が見られる場所です。よく晴れた日には、満天の星空が広がり、天の川の姿も見ることができます。街明かりが少ないからこそ、多くの星が見えます。電気の明るさに慣れてしまった私たちにとって、夜の暗さは貴重な経験となるでしょう。

スターフォーレスト御園は、その条件を生かして設置された、公営の宿泊型天体観測施設です。1994年のオープン以来、入門者から天文マニアまで、幅広く親しまれてきました。



60cm 大型望遠鏡

天文台には口径60cmの大型望遠鏡を備え、肉眼では見ることのできない星たちを見ることができます。宿泊者を対象にした観望会は毎晩開催されています。専門のスタッフが操作しますので、予備知識なしでも、本格的な天体観測をお楽しみいただけます。

プラネタリウムでは、生の解説で星空を紹介します。その日の夜空を再現しますので、そのまま外に出れば、同じ夜空が広がり、星座探しを試すことができます。



プラネタリウム

貸し出し用の望遠鏡も豊富にありますので、入門者から上級者まで、一晩中天体観測を楽しむことができます。

<施設情報>

開館時間：9:00～17:00（夜間利用は宿泊者のみ）

休館日：毎週水曜日・年末年始

GW、春・夏・冬休みは水曜も開館

宿泊料金：本館 大人 3,150 円

小人 2,100 円

バンガロー 12,600 円/1棟

（冬期は別途暖房費がかかります。）

プラネタリウム 320 円（小学生以上）

大型望遠鏡見学 320 円（小学生以上）

※その他の料金については、お問合せください。

電話：0536-76-0687

FAX：0536-76-0686

Web ページ：

<http://www.town.toei.aichi.jp/koukyou/?p=1548>

環境活動推進課 環境学習グループ
あいち環境学習プラザ
電話 052-972-9011（ダイヤルイン）

愛知県環境情報紙「環境かわら版」

平成 28 年 12 月 5 日発行(第 247 号)

編集・発行 愛知県環境調査センター
企画情報部

〒462-0032 名古屋市北区辻町字流 7-6

電話 052-910-5489(ダイヤルイン)

編集後記

今年も残すところ1か月となり、寒さが厳しさを増してきました。12月にはクリスマス、忘年会等で外出する機会が多くなり、気温変化等で体調を崩しやすい季節です。外出する際は、暖かい服装を心がけ、帰宅後はうがい・手洗いをするなど、体調管理には十分に気をつけましょう。

また、年末特有の慌ただしさから、交通事故の増加が心配されます。交通安全に十分注意してください。（企画・編集チーム）

※ この環境かわら版は、環境部 Web ページ「あいちの環境」<http://www.pref.aichi.jp/kankyo/>でも発信しており、写真等をカラーでご覧いただけます。この記事は広報紙等へ再掲していただきますようお願いいたします。